

## 1 - 1 小松市教育目標

生涯学習時代にふさわしく、人間愛を礎とし、自発的に学び、文化を創造し、思いやりの心を持った、明るく元気あふれる市民の実現をめざす。

### 第1章 自然に親しみ、人間愛を育てる。

- 1 人権を尊重し、敬愛と感謝の心を育てよう
- 2 自然や限りある資源を大切にし、住みよい環境をつくろう
- 3 社会参画をすすめて、市民としての自覚を高めよう

### 第2章 すこやかな心とからだを育てる。

- 1 かけがえのない命を大切にしよう
- 2 スポーツやレクリエーションに親しみ健康増進につとめよう
- 3 忍耐力を培い、自立の心を育てよう

### 第3章 高い知性と創造性を育てる。

- 1 自ら学ぶ意欲を養い、思考力と表現力を伸ばそう
- 2 科学的な探求心を深め、正しい判断力を育てよう
- 3 歴史と伝統を重んじ、文化の継承と創造につとめよう

### 第4章 広い視野に立って、郷土愛を育てる。

- 1 ふるさとに親しみ、豊かな情操を育てよう
- 2 勤労と奉仕を重んじ、連帯感を深めよう
- 3 広く海外との交流をはかり、国際性を高めよう

## 1 - 2 学校経営計画

小松市立芦城中学校  
学校長 寺島 浩

### 1 経営理念

人や生き物、自然や環境などに対する礼節を備え、思いやる心や感動する心、そして自分を省みることのできる力などの豊かな心と、学問や文化、芸術やスポーツなどに対する求めてやまない心を持ち、本校の伝統である「不撓不屈」の精神で困難に屈せず、何事にも一生懸命取り組み、頑張り、それ自体を楽しむことのできる生徒の育成を目指す。

### 2 教育目標

豊かな心と探求心を持つ「不撓不屈」の芦中生徒の育成

### 3 中・長期経営目標

#### (1) 学校の現状

職員間の情報交換を密に行い、健全な生徒の育成に努めている。

地域、保護者との関係は良好であり、互いに協力し、連携強化を図っている。生徒の自主的な課題発見・解決能力の育成に重点を置いた指導を推進していく必要がある。

不登校生徒の減少を目指し、さらにきめ細かな生徒指導体制を確立することが望まれる。

( 2 ) 児童(生徒)に関する目標

何ごとにも誠意をつくす。  
何ごとにも熱意をもってする。  
何ごとにも創意をこらす。  
何ごとにも善意を持ってあたる。

( 3 ) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

教え導く力の強い教師集団を目指し、共通理解と相互の協力・共同のもと、教育目標の実現に向け、組織体として質の高い教育活動を営む。  
教職に対する使命感と誇りを持ち、教育の専門家としての確かな力量を備えるよう自己研鑽に努める。  
豊かな人間性や社会性を備え、生徒や保護者、地域から信頼される教師を目指す。

4 短期経営目標(今年度の重点目標)

( 1 ) 組織的な学校運営(環境整備 危機管理を含む)

活力ある学校づくりをする。  
「いじめ」等生徒指導及び生徒の安全に関わる問題に対する迅速かつ適切、丁寧な対応と報告連絡を密に行う。(危機管理)  
危機管理体制を整え、校長への報告連絡を迅速に行う。

( 2 ) 確かな学力の育成

「分かった、できた、楽しかった」のある授業を行う。  
「授業規律」の確立、学習手順(ルーティン)の明確な指導を行う。  
「聞き合い」、「話し合い」のある授業を目指す。

( 3 ) 豊かな心の育成(ふるさと教育を含む)

全ての教育活動の要としての「道徳」授業の実施。  
豊かな心を育む「行事」や「体験的な活動」の工夫。  
礼儀正しく、誠実な生徒の育成。  
「いじめ」、「不登校」への対応の充実。早期対応、早期解決を図る。  
全ての教育活動の中に、生徒指導の3機能(「自己決定」「自己存在感」「共感的人間関係」)を取り入れて実施する。  
学年集団づくりのための「集会指導」の充実。  
社会性・人間関係づくり教育の実践研究を推進し、ソーシャルスキルの授業特別活動(生徒会・行事等)の実施。  
学校研究「豊かな心を育む教育活動」の充実。

( 4 ) 健やかな体の育成

基本的な生活習慣の確立に努め、快活な学校生活を送ることができる。  
教育活動の一環としての部活動の充実と活性化。

( 5 ) 家庭・地域との連携

地域、家庭との連携、協力関係を大切にした学校づくり。